

令和5年度 刈谷市防災会議 会議録

日 時：令和6年2月1日（木）午前10時～午前11時

場 所：刈谷市役所 7階 大会議室

出席者：会長、委員29人

（29人中26人の出席により、過半数を超えており、本会は有効に成立）

1 議題

（1）刈谷市地域防災計画の修正について

主な修正事項

ア 愛知県地域防災計画の修正を踏まえた修正

（ア）避難行動要支援者の把握

（イ）緊急地震速報の発表基準の見直し

イ 本市の防災体制の見直しを踏まえた修正

（ア）災害ボランティアセンターの本部設置場所の見直し

（イ）建築物の強風対策の追加

質疑・意見等

○名古屋大学減災連携研究センター社会連携部門特任准教授 都築 充雄 氏
要配慮者の話があったが、刈谷市では個別避難計画の策定状況はどうなっているか。

・事務局

全ての地区ではないが、一部策定を始めている地区もある。

○名古屋大学減災連携研究センター社会連携部門特任准教授 都築 充雄 氏
地域防災は、コミュニケーションをとって地域を活性化するプロセスが重要。計画を作って終わりということではなく、今後計画を作る過程で地域とのコミュニケーションをとることで地域を活性化して欲しい。

また、刈谷市は9割近くの耐震化が進んでいると聞いており、非常に高い耐震化率だと思う。能登半島地震で亡くなった人の多くは倒壊した家屋に押しつぶされるというのが主な要因だったため、今後もさらなる耐震化をお願いしたい。

・稲垣 武 会長

現在、耐震関係については補助制度を豊富に用意しており、耐震診断、耐震化というステップで順次進めている。引き続きさらなる耐震化を進めていく。

また、高齢者、障害者等の要配慮者について、どのような人がいるかということとは把握しているが、誰が誰を助けるということを定めるまでは至っていないので、そういった部分は今後進めていきたい。

採決

異議なし 原案どおり承認

(2) 刈谷市水防計画の修正について

主な修正事項

ア 愛知県水防計画の修正を踏まえた修正

(ア) キキクル（危険度分布）の表示の変更に伴う表記の整理

(イ) 高潮に関する早期注意情報の運用開始に伴う修正

(ウ) 大雨特別警報の指標の変更に伴う修正

(エ) 警報等の伝達系統の変更に伴う修正

イ 本市の水防施設等の修正

今川水防倉庫の新設に伴う資器材の拡充

ウ 表記の整理

水防団に関する表記の整理

質疑・意見等

○名古屋大学減災連携研究センター社会連携部門特任准教授 都築 充雄 氏

昨年の6月2日の台風2号の際、刈谷市ではどのような対応をされたかを伺いたい。

・事務局

6月2日には、6年ぶりに避難情報を発令し同報系無線、防災ラジオ等を用いて避難情報を発信するとともに、21カ所の避難所を開設した。

当時の反省点を踏まえ、災害時における情報発信の手法の見直しを行い、風水害への対策強化を図っている。

○名古屋大学減災連携研究センター社会連携部門特任准教授 都築 充雄 氏

激甚化している風水害に対応するためには、過去に対応した記録を残し、教訓として今後の対応に生かしていくことが重要。また、平時から近隣自治体と情報共有し、災害に対する準備を進めていただきたい。

採決

異議なし 原案どおり承認

2 その他

(1) 本市の主な防災・減災対策推進事業について

今年度の主な防災・減災対策推進事業について紹介。

質疑・意見等

○刈谷市消防団長 石原 雅裕 氏

全国女性消防操法大会で刈谷市が準優勝することができたことについて、刈谷市を含め関係者全てがうまく連携できた結果だと思う。関係各所のご協力に深く感謝する。

一方で、刈谷市消防団は団員数が定員を満たしていないため、今回の女性の活躍を契機として、消防団における女性のさらなる活躍を図っていけるよう努めたい。

○刈谷防災ボランティア副代表 近藤 節子 氏

愛知県や安城市には、住民が被災地へのボランティア活動を行う際、ボランティア活動給付金を支給するという制度がある。刈谷市でもぜひ導入を検討いただきたい。

また、子どもに対する防災教育をさらに進めるために、学校教育のカリキュラムに防災を含めていただきたい。

・事務局

社会福祉協議会や教育部局と協議し、検討していきたい。

○刈谷市赤十字奉仕団委員長 西尾 實千恵 氏

刈谷防災ボランティアと同様、赤十字奉仕団としても、子どもの防災教育にさらに取り組んでいただきたい。

・金原 宏 教育長

防災教育については、自助・共助という部分に特に力を入れて取り組んでいきたいと思っており、校長会でもその旨はしっかり話をしながら進めていく。

(2) 事務局からの連絡

防災会議委員は、国民保護協議会委員を兼務していただいているが、今年度の国民保護計画の修正は、統計の更新等の軽微な修正のみであるため、国民保護協議会の開催はせず、防災会議のみの開催とした。

以上で全議事が終了